

競争優位の本質を探る ～社会の仕組みを変革する企業を目指す～ 全6回

講師:石田 寛 関西学院大学経営戦略研究科 准教授 / 経済人コー円卓会議日本委員会 事務局長



【テーマ】

- 第1回 社会の仕組みを変革する企業
- 第2回 競争優位の本質を探る
- 第3回 競争優位を高めるためのグローバル企業の果たすべき責任
- 第4回 企業の潜在的リスクは何か?
- 第5回 先駆者利益を狙うための秘訣
- 第6回 経営とCSRのインテグレーション

<参考図書>

『CSR経営(モラル・キャピタリズム)』監訳 生産性出版(2005年)

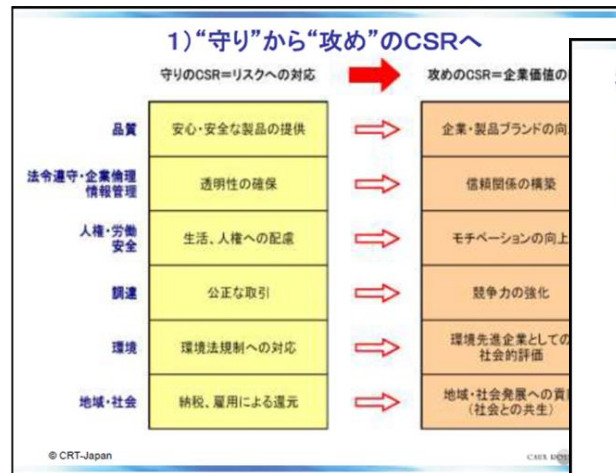
『日産のCSR戦略』共著 生産性出版(2008年)

【コンセプト】

閉塞感が強まってきた資本主義の再構築において、企業の果たすべき役割・期待はますます大きくなっています。しかし、混沌とした世の中の期待に応えるだけの企業が、果たして今、どれだけ存在しているのでしょうか。大企業といえども、時代の先読みが出来なければ、持続的な発展・成長はありえない時代となっています。このような時代に生き残れるのは、想定外の事象に対して臨機応変に対応できる組織力をもった企業、そして創造力と実行力を発揮できる人材を多く抱えている企業だと言えるのではないのでしょうか。

これからの時代に求められる企業の競争優位とはどのようなものなのか、社会の仕組みを変革する企業が果たすべき役割な何か、短期的な利益を追求する企業ではなく、持続可能な社会の実現に向けて挑戦し続ける企業となるためには何を考える必要があるのか、企業事例をとりあげながら解説します。(講義時間 合計約6時間)

【講義資料より】



3. 自社の「社会的責任」をはたすためには何が必要か?

②自社のステークホルダーを把握し、対話をもつこと



©2011 経済人コー円卓会議日本委員会

©AEX 2011